



シルバー
府中



第36号

平成29年8月 発行

公益社団法人 府中市シルバー人材センター

目崎事務所 広島県府中市目崎町352
〒726-0033 TEL0847-47-6120
FAX0847-47-6121

上下事務所 広島県府中市上下町上下861-3
〒729-3431 TEL0847-62-8280
URL <http://fuchushi-sjc.com>

公益社団法人 府中市シルバー人材センター
第25回 定時総会



会員数

(8月1日現在)

男性 165人
女性 106人
計 271人

会員による1人1会員入会運動
会員による1人1仕事開拓運動

会員拡大・就業機会拡大

目次

- 平成29年度定時総会
体験講習会
- 平成29年度基本方針
- 平成28年度事業実績
- 役員交代
- 新入会員紹介
- 安全就業
(標語人選作品)
- 会員募集
- お知らせ
技能講習会
配分金の支払日
- 編集後記



平成29年度 第25回定時総会開催される



平成29年度定時総会が、去る5月26日（金）午前10時から府中市文化センターにおいて、戸成府中市市長、丸山府中市議会議長、迫田府中公共職業安定所所長のご来賓をお迎えし、出席会員194名のもと盛大に開催されました。

総会は、物故者への黙とうから始まり、梶田理事長の挨拶で開会し、来賓の方々からご祝辞をいただきました。

続いて栗田士夫明さんを議長に、山岡光久さんと吉井幹雄さんを議事録署名人に指名し、議事に入りました。



第1号報告「平成28年度支出予算の流用及び収支補正予算について」報告、その後、**第2号報告「平成28年度事業報告について」**の報告、続いて**第3号報告「平成29年度事業計画について」**と**第4号報告「平成29年度収支予算、資金調達及び設備投資の見込みにつ**

いて」を一括報告しました。

報告事項についての質問等はなく、次の「決議事項」に入り、**第1号議案「平成28年度収支決算について」**を提案説明、石谷監事が監査報告を行いました。

続いて**第2号議案「定款の変更について」**は、年度終了後の決算事務を余裕をもって適正な執行ができるよう、総会の開催期限「毎事業年度終了後二か月以内」を「二か月以内」とする定款変更の提案説明を行いました。

続いて**第3号議案「役員を選任について」**は、任期満了により梶田昌宏理事（理事長）・久保隆理事（副理事長）・伊達速人理事の三名が退任されることになり、4月28日に開催された選考委員会において、後任候補者に栗田裕之氏・清水容知氏・橘高積氏が選考され、その他の役員は留任される旨の提案説

体験講習会

明を行い、続いて**第4号議案「理事長に対する権限委任について」**を提案説明、いずれの議案についても原案どおり承認されました。



定時総会の前段において、午前九時三十分から、健康運動指導士・西本光子さんによる『元気もりもり体操による健康づくり』をテーマに体験講習会を開催しました。

会員の皆さんは総会に向け頭も体もスッキリ!!

平成29年度基本方針

当センターの事業運営は、平成26年度からの中期計画に基づき推進しています。

一 普及啓発

シルバー事業の充実・発展を目指し、チラシ・パンフレット配布や会報等を通じた普及啓発活動を実施してきましたが、現在の会員数は290人余りと、公益法人移行時の平成23年4月の409人から100人以上も減少しています。

今後の安定した事業運営のためには、事業基盤である会員の増強を図ることが最重要課題となっており、チラシ配布等による市全域を対象とした普及活動を継続していくと共に、最も効果的かつ効果的な会員全員による「一人一会員入会運動」を強化推進していく。

二 安全・適正就業の推進

会員の健康維持と安全就業は、センター事業の最重要課題です。

平成28年度は、重篤事故は発生していませんが傷害・損害事故が例年になく多発しています。就業中や就業途上における事故撲滅に向け、安全委員会活動を充実させ意識啓発を図っていきます。

又、シルバー就業の基本である「臨・短・軽」を遵守するため、ワークシェアリングの推進、労働者派遣事業の拡大により就業の適正化を図っていきます。

三 就業分野の開拓・拡大

会員自らの能力や希望に応じ、一人でも多くの会員の就業機会の確保ができるよう、自治体・企業・事業所・家庭からの就業ニーズの確かな把握を行い、就業開拓や需給調整に努めると共に、派遣事業を推進し就業機会の拡充を図ります。

四 相談・情報提供

センター事業の持続的な成長のためには、事業の理念に賛同する働く意欲と豊富な知識や技能

を持った会員の確保が不可欠であり、毎月第二木曜日の定期入会説明会を継続実施し、又、入会勧奨チラシの配布やホームページによる情報提供、日常的な相談業務の実施により会員増強を図っていきます。

五 社会参加活動の推進

シルバー人材センターは、公益法人としての社会的地位の向上を見据えた活動が要求されています。

地域社会にシルバー事業の普及啓発を図ると共に、地域貢献によって社会とのつながりを深め、相互に理解・協力関係を築くためにはボランティア活動の実施は大変重要です。

平成29年度も、「シルバーの日の清掃作業など、地域に密着したボランティア活動を実施し、元氣なシルバーパワーをPRします。

六 組織体制の充実・強化

センター組織の運営の基本である会員の自主的・主体的運営の実現に向け、会員参加の自主運営組織としての職群班や理事会、各種委員会活動の活性化と効率的な運営に努め、組織活動の充

実・強化を図ります。

又、数年来活動を休止している地域班を再編成し、生活圏を共有する会員の連携により、より地域に密着した組織の構築を目指します。

七 健全財政の推進

センターの財政状況は、受託契約金額の減少や補助金の増加が見込めないことから、厳しい運営を強いられる状況となってきました。

平成29年度から、事務費7%を10%に引上げることになりましたが、今後も契約金額の減少が懸念され、これまで以上の諸経費の見直し・節約により支出を抑制し、自主財源の確保に努め、事業運営基盤の強化・安定化を図ります。

八 事務局機能の充実及び関係団体との連携

職員の資質向上や事務作業の効率化に努め、又、関係行政機関や他団体及び各拠点シルバー等との連携を密にし、センターの適正運営と円滑な事業推進を図ります。

平成28年度収支決算

(単位:円)

収入の部		支出の部	
科目	決算額	科目	決算額
(1) 経常収益		(2) 経常費用	
1 受託事業収益	136,754,991	1 事業費	150,336,248
2 派遣事業受託収益	594,822	2 管理費	2,333,451
3 SP技能講習共同費収益	136,080		
4 受取会費	573,000		
5 受取補助金等	14,200,000		
6 特定資産運用益	2,539		
7 雑収入	44,600		
経常収益計	152,306,032	経常費用計	152,669,699

職群別、公共・民間別事業実績

(単位:件:円)

職群	公共		民間事業所		一般家庭		合計	
	受託件数	契約金額	受託件数	契約金額	受託件数	契約金額	受託件数	契約金額
技術群	12	540,000	37	6,655,746	2	8,560	51	7,204,306
技能群	24	2,717,667	81	4,324,796	791	17,903,627	896	24,946,090
事務整理群	3	176,341	21	485,372	17	21,665	41	683,378
管理群	140	15,996,630	47	2,812,299	0	0	187	18,808,929
折衝外交群	2	259,165	16	903,708	0	0	18	1,162,873
一般作業群	454	25,605,828	680	27,893,049	1,536	20,640,025	2,670	74,138,902
サービス群	1	100,000	63	7,542,964	271	2,167,549	335	9,810,513
合計	636	45,395,631	945	50,617,934	2,617	40,741,426	4,198	136,754,991

平成28年度事業実績

事業内容(概要)

1 正会員の状況

平成28年度末の在籍会員数は292人(男性176人・女性116人)で、前年度末に比べ8人の減となりました。

2 就業状況

年間を通じての就業実人員数は292人中263人で、就業率は90・1%と、前年度を3・2ポイント下回りました。
就業延人員は30,504人で前年度に比べ1,336人減少しました。

3 受注状況

受託件数は4,198件で、前年度を109件下回りました。

これを職群別で見ると、除草・清掃・草刈等の「一般作業群」が2,670件、剪定・襖・障子張替え等の「技能群」が896件、福祉家事援助等の「サービス群」が335件となっており、この3職群での合計は総受注件数の92・9%に達しています。
受託契約金額は、136,754,991円となり、対前年比755千円の減となり、前年比96・1%、金額にして約59万8千円の減となりましたが、派遣料金492万2千円を差し引くと実質67万6千円の減となりました。

4 普及啓発活動の 実施状況

高齢者の能力を生かした活力ある社会づくりを目指し、シルバー人材センターの役割が益々重要視されてきているにも拘わらず、その存在が市民に十分周知されていない状況があります。

そのため、市広報誌への掲載、ホームページの随時更新、会報の発行、路線バス車体へのマーキング広告等による普及啓発を実施しましたが、会員数は年度当初より8人減少しました。

会員数の伸び悩みが、昨今の受託件数の減少や契約額の減少という状況の最大要因となつていることを再認識し、喫緊の課題として取り組んでいく必要がある。

5 安全・適正就業の確保

安全就業対策については、職群班毎の就業前ミーティングでの意思統一、安全委員・推進員による就業現場への巡回指導等により、会員の事故に対する意識高揚を図り、事故の未然防止に努めてまいりました。しかし、平成28年度の就業中の事故は、重篤事故こそ発生していませんが、保険対象となつた事故は物損事故1件(前年度2件)、傷害事故も3件(前年度2件)発生し、保険対象とならなかつた事故も含めると、例年になく多発しました。

また、会員の安全意識の高揚を図るための安全就業標語の募集には34人から80作

品の応募があり、最優秀賞1作品、優秀賞2作品を選出しました。

適正就業の確保については、シルバー就業の基本である「臨・短・軽」を遵守するよう、ワークシェアリングを推進し就業率の向上を図りました。

6 就業分野の開拓・拡大

シルバー人材センターが高齢者の受け皿として十分な機能を果たし、地域社会の支え手となるためには、会員の拡大と共に就業分野の開拓・拡大が必要不可欠です。

平成28年度の受託件数は前年度を109件下回りましたが、就業分野を拡大しても会員不足で受注決定できないという悪循環が続いて

おり、会員の拡大を図ることが先決課題となつている。

7 研修会・講習会の取組み

会員の技能向上を図り就業機会の拡大に資するため、国の委託事業「シニアワークプログラム地域事業」に替わる「高齢者活躍人材育成事業」として、6月に安全運転、7月に刈払機取扱、2月に剪定の3講習を実施しました。それぞれ9人、18人、18人の受講者があり実のある講習会となりました。

また、職員のスキルアップのため、事務研修会や講習会には積極的に参加しました。



総会・理事会にて

役員の新体制が

決まりました。

よろしくお願ひします。

理事 長	栗田 裕之
副理事 長	前原 幸男
理事	清水 容知
理事	浅野 シズ子
理事	有地 節子
理事	岡田 桂三
理事	唐川 平
理事	橋高 積
理事	佐藤 武
理事	藤原 正夫
理事	榎山 勝
理事	柳川 順三
常務理事	落合 成彦
監事	石谷 貴紀
監事	前原 裕吉

退任のご挨拶

「安全第一で、今後の活躍を期待します」

梶田 昌宏



二年間大変お世話になりました。私には毎日が「学」の日々でした。

役員の皆様、事務局、会員の方々に支えられ、何とか職務を全うすることが出来ました。心より感謝申し上げます。

シルバー事業に携わる皆様方には、シルバー事業の大切さを再認識され、住民の皆様への心の拠り所として、府中市の住民福祉の向上と環境保全維持に、尚一層のご活躍を期待しています。最後にになりましたが、今後も「安全第一」を目標として、府中市シルバー人材センターの益々のご発展と、会員の皆様のご健康・ご多幸をご祈念申し上げます。退任の挨拶と致します。

就任のご挨拶

「地域に密着した事業を展開します」

栗田 裕之



このたび府中市シルバー人材センター理事長に就任いたしました栗田でございます。

歴代の先輩理事長さん方は、立派な活躍をされ多くの功績を残されてこられました。

果たして私に出来るのか不安ではございますが、役員の方々に力添えを頂き、そして会員皆様の声にしっかりと耳を傾けて、シルバー人材センターの発展に向け更なる飛躍を目指して頑張りますので、よろしくお願い申し上げます。当シルバー人材センターには約300名の会員の方々が、生きがい・社会参加・健康増進のもとに明るく、楽しくそして社会の担い手として積極的に参加され、これからの高齢社会にお

いて欠かすことのできない存在となっております。

当センターの特筆すべきことは、会員の皆さんが安心して就業ができ、そして市民の皆さんが不安なく気軽に仕事を頼めるところでございます。

今後、より一層の高齢化社会が進んでいく中において、当センターの役割はますます重要になっていくものと考えております。

また、シルバー業務については、新規事業の開拓などに積極的な取り組みをして、経営基盤の強化と安定化を図ってまいります。

これからも皆様から色々な事をご教示いただきながら、微力ではございますが当センターの発展に尽力して参る所存でございます。

終わりに、府中市シルバーセンターの運営に当たって、地域の関係者及び会員皆様のご支援ご協力をお願い申し上げます。就任のあいさつといたします。

私たち
新入会員です。

よろしくお願ひします

(平成29年4月1日～7月末日)

(入会順…敬称省略)

- 小林 加代子
- 川原 和良
- 日山 久義
- 青木 直子
- 高橋 多鶴子
- 古城 達啓
- 永田 竹子
- 浅尾 祐士
- 坂永 年弘
- 宗好 敏博
- 古城 義治
- 栗田 裕之
- 上迫 大二郎
- 戸田 勝俊

安全就業標語の入選作品決まる

最優秀作品

シルバーじや

若くはないぞ 油断すな!

上中 孝昭(上下町)

優秀作品

あせらず あわてず 無理をせず

ルール守って安全就業

八木 計美(河南町)

優秀作品

朝の一言 気をつけて

今日も安全 事故はなし

宮本 保夫(土生町)

〈入選者の皆さん〉



上中さん 理事長 宮本さん 八木さん

安全就業月間の7月、全会員を対象に安全就業標語の募集を行いましたところ、昨年度を上回る(昨年度:34人80作品)44名の皆さまから11編の応募があり、7月18日にワークプラザ会議室において、榎山委員長ほか安全委員6人、栗田理事長、寺岡安全推進員による選考委員会を開催し、審査の結果、多くの力作の中から次の3編(最優秀賞1編、優秀賞2編)が選出されました。

7月26日に表彰式を行い、入選者の皆さんには、理事長から賞状と記念品が授与されました。

一緒に働く人を ご紹介ください

府中市シルバー人材センターでは、会員（男女を問わず、原則60歳以上で健康な方）を募集しています。

皆さんの知り合いで、健康で働く意欲のある方をご紹介ください。

**入会説明会は
毎月第3木曜日です**

午前10時から目崎事務所で開催しています。時間は1時間程度です。

電話での問い合わせ等も日常的に受け付けております。

**お気軽に
ご相談ください。**

事務局からの お知らせ

◎技能講習会のご案内

昨年度から、労働局委託の「高齢者活躍人材育成事業」として、各種技能講習会を開催しています。

昨年度は、6月の安全運転講習に9人、7月の刈払機取扱講習に18人、2月の剪定講習に18人の受講者があり、大変有意義な講習会となりました。

今年度も昨年同様に3講習を計画し、関係者の皆さんには連絡させていただきましたが、既に、安全運転講習を6月に、刈払機取扱講習は7月に実施し終了しましたが、今後、剪定講習を来年2月頃に予定しています。

定員15人程度で、二日間の予定ですが、詳細が決まり次第、案内させていただきます。

また、来年度以降の計画について、講習内容等の要望があれば事務局までご連絡ください。

《配分金の支払いについて》

就業月	支払日
平成29年8月就業分	平成29年9月15日(金)
9月就業分	10月16日(月)
10月就業分	11月15日(水)
11月就業分	12月15日(金)
12月就業分	平成30年1月19日(金)
平成30年1月就業分	2月15日(木)

◇互助会からのお知らせ

毎年、会報夏季号に掲載していただきました「互助会親睦旅行」のお知らせ(予告)は、現時点では計画未定のため、詳細は平成30年1月号にてお知らせさせていただきますが、現在、来年2月23日(金)〜24日(土)にかけての一泊二日の温泉旅行を計画中です。乞うご期待！

年々参加者が減少していますので、よろしくお願います。

◇編集後記◇

今夏も連日の猛暑日が続いていますので、会員の皆さまには熱中症には十分注意してください。

熱中症のベースは脱水症ですが、当日の水分とミネラル不足から起きるものではなく、数日前からの不足が原因です。日頃から水分とミネラルの補給を心がけてください。

健康第一に、地域から愛され信頼され続けるセンターを目指して、頑張りましょう。

◎ 編集部では、より充実した会報となるよう、皆様からの投稿や情報提供をお待ちしています。

編集委員

石谷 貴紀

岡田 桂三

